

小金沢 優（こがねざわ まさし） 議員
（りっけん戸田）

録画配信

未来への投資「ＨＰＶワクチン」

Q 男性へのＨＰＶワクチン接種をどう考えるか。

A 現在は任意予防接種のため個別の接種勧奨は行っていない。国が定期予防接種化を検討しており、決定した場合は広報などで周知し、対象者へ勧奨する。先行自治体の制度や課題を調査した上で、財政面も考慮しながら公費助成も検討する。

意見 ＨＰＶを女性だけの問題とせず、男女一緒に取り組む予防医療として考えることが重要。今後、若年層や保護者への正しい情報の周知とともに、取り組みの前進を期待する。

市民の安心につながる墓地政策

Q 市営墓地や広域連携についてどう考えるか。

A 立地や維持管理などの課題から検討していない。

県道における防犯灯整備

Q 県道沿線の防犯灯設置にどう対応するのか。

A 市による防犯灯設置も県の道路占用許可が得られれば可能で、具体的課題があれば県と調整する。

都道府県	累積接種率	全国順位
東京都	37.7%	1位
埼玉県	24.9%	30位

ＨＰＶワクチン接種率（令和8年8月時点）



酒井 いくろう（さかい） 議員
（戸田の会）

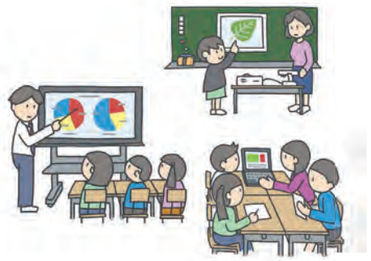
録画配信

教育ＩＣＴの適切な活用を！

Q ＩＣＴの活用が進む一方、過度なパソコン使用による悪影響が懸念される。①ＡＩ活用により基礎学習を効率化し、浮いた時間を探究や人間的スキルの習得に振り向けるべき②低学年からデジタル中心の宿題や読書はいかがなものか。記憶の定着や流し読みなどの問題がある。児童の年齢・発達段階に応じたパソコン使用のルールづくりを③学校パソコンの持ち帰りについて、お困りの声を聞いている。不適切な使用を防止するための指導・対策の強化を。

A ①効率化のみを目的とせず、学習目的に応じて活用②発達段階や学習目的などが異なるため一律の基準は設けず、紙などと適切に使い分けていく③必要な管理と指導を組み合わせ、適正利用を図っていく。

意見 ＩＣＴ使用が「適切」と判断するには根拠が薄い。まずは判断を見直し、モニタリングやデータ収集、家庭での利用時間や学習目的外使用などの実態調査など根拠を収集してはどうか。



授業のＩＣＴ化が進んでいる

議会傍聴案内

議会は誰でも傍聴することができます。予約は必要ありません。



▼傍聴の流れ▼▼▼▼▼▼▼

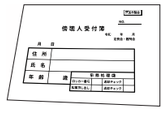
STEP 1

本会議傍聴→市役所８階傍聴受付にお越しください。
委員会傍聴→市役所６階議会事務局にお越しください。



STEP 2

受付簿に必要事項を記載していただきます。



STEP 3

傍聴の心得を守り、傍聴してください。会議の途中でも入退場は可能です。

STEP 4

お帰りの際に、傍聴券を係員に返却してください。



その他

直接議場に来ることができない場合には、パソコンやスマホなどで視聴することもできます。

議会録画中継 QR コード

字幕用モニターを設置して、わかりやすい発信に努めています。



議会 topics（トピックス）

中学生社会体験チャレンジ



中学生が議会の職場体験に来ました！



傍聴受付

昨年に引き続き、今年も中学生が戸田市議会にやって来ました！今回は新曽中学校から３名の生徒が、９月７日から９日までの３日間、職場体験を行いました。

期間中は、市議会がどのように市制に関わっているかといった議会の仕組みを学ぶとともに、それを市民へどのように伝えるかという広報活動にも挑戦。本会議前の準備や議会広報委員会への出席、議会 SNS の更新など、議会運営に関わるさまざまな業務を体験していただきました。

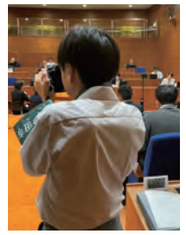
このような実践的な学びが、社会の一員としての意識を深めるきっかけとなり、戸田市の未来のためにも住みよいまちづくりや政治に対する関心につながることを願っています。



議会広報委員会で意見を発表



議場のマイクテスト



議場を撮影



本会議前の準備でモニターの確認



会議の様子を写真撮影

参加者の声



井比 尊（いび たける） さん

社会体験チャレンジを通して、議会で何が話されていて議員さんはどのような仕事をしているのか、また議会事務局のことも知ることができました。他にも議場に入ったり委員会に出て意見を出したりと、本当に貴重な体験をし、たくさんのことを学ぶことができました。

最初、自分の体験する事業所が分かったときは厳しそう、怖そうと思っていたけれど、いざ仕事をやってみると楽しくて、この事業所で本当によかったと感じています。自分たちとかかわりがとても少ない議会や議会事務局、議員さんの仕事に興味を持つことができました。３日間貴重な体験をありがとうございました。この体験を学校生活でも生かしていきたいです。



神保 晴織（じんぼ はるおり） さん

僕はこの3日間で「戸田市議会事務局がどのようなことをしているのか」や、「どのような場所なのか」を学びました。最初は議会事務局という場所があることすら知らなかったのですが、議場のセッティングやマイクの確認といった会議の準備を一緒に行うことで、議会事務局が裏方として戸田市の今の環境を作る一部分を担っていることを知ることができました。

最初は戸田市役所と聞き、厳しい場所なのかなと思っていたけれど職員の方々は明るく、優しく非常に馴染みやすかったです。また、やるべきことを丁寧に教えてくださり、最終日には職場体験が終わってしまうと考えると悲しかったです。



髙野 真幸（たかの まさき） さん

職場体験では、戸田市の議員さんなどの人たちがどのようにして戸田市をよくしようとしているのか、実際に行って、多く知ることができました。

そして、職場体験中に議員さんや議会事務局の職員さんが積極的に話しかけてくださったりしたので、初日はすごく緊張していましたが、３日目までにどんどん緊張がほぐれて気楽に参加することができました。

また、この職場体験で今まで知りえなかった職業について学び、興味を持てるようになりました。３日間本当に楽しかったです。